No.544 2月1日号
●イベント情報館●
ホットライン ひらつか 広報
平成7年2月1日／毎月1日・15日発行／102,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

葉の美しいツバキ

寒さの中、大形のあでやかな花を咲かせる。表面に光沢のある葉も美しい、日本の観賞花木として有名。最近では、アメリカでも栽培が盛ん。品種は二百種以上もある。ツバキ油は、髪油や剣のさび止め、漆器をふくのに用いる。

教訓を生かし 大地震を迎え撃つ 日ごろの備えを

焼け野原と化した兵庫県灘区―撮影は消防救助隊―

阪神地域を襲った兵庫県南部地震の死者は、五千七十四人（二十五日現在）になるという戦後最大の震災となりました。なかでも犠牲者のほとんどが、家屋の倒壊などによる圧死・窒息死であることが判明しています。このような痛ましい経験を生かし、二度と大惨事を繰り返さないように、市民のみなさんも日ごろの備えを万全にお願いします。

神戸市内は、地震の発生と同時に火災が発生し、街は焼け野原と化しました。波のようにうねった高速道路や建物の傾いた映像が、連日テレビや新聞の紙面をにぎわし、地震の恐怖をまざまざと見せつけました。

しかし、地震をただ怖がるだけではだめです。地震について関心を持ち、いざという時、落ち着いて行動ができるよう、日ごろから地震の正しい心構えを身につけて、地震を迎え撃つことが大切です。

●家庭で防災会議

日ごろから家族全員で話し合い、避難方法や連絡方法、役割分担を決めておくことが大切です。

●家具の転倒防止を

地震が起こると、不安定な家具などは転倒し、けがの元になります。金具などで壁に固定し、転倒防止策をとっておきましょう。

救援活動を

市の救出救護活動は、消防本部から二部隊（十名）が出動し、二十七人（生存者二人、死者二十五人）を収容し、二十三日に帰庁しました。続いて応急建築物危険度判定士として市職員二名を派遣し、十名の交代要員を送ります。また、保健医療に従事する市民病院の医師二名、保健婦四名、看護婦二名の派遣も決め厚生省の指示待ちです。

さらに、被災者の入居の対応として市営住宅の空き室六戸の提供、社会福祉施設の入所、転入学を希望する児童・生徒の対応なども整えています。

一方、義援金は、各公民館などの公共施設三十六か所に募金箱を設置しています。一月二十五日現在、街頭募金も合わせ三百十八万三千百三円寄せられています。

地震から守る10か条

我が身の安全を

なによりも大切なのは生命。地震が起きたら、まず第1に自分自身の身の安全を確保すること。

狭い路地や塀ぎわがけに近寄らない

ブロック塀・門柱・自動販売機などは倒れやすいので注意。がけ崩れも注意。

すばやく火の始末

「火を消せ」と、みんなで声をかけあい、ガスコンロやストーブなどの火を確実に消す。

津波に注意する

ラジオやテレビで正しい情報を入手する。津波警報が発令されたら、急いで高い場所へ逃げる。

脱出口を確保する

鉄筋コンクリートの建物内にいるときは、閉めたままだと建物がゆがみ、戸が開かなくなることがある。

避難は徒歩で

決められた場所に、決められた経路を、できるだけ集団で、歩いて避難する。持ち物は最小限に。

火が出たら消火

「火事だ！」と、大声で叫び、隣近所に協力を求める。煙や炎にまどわされない。

みんなで助け合う

お年寄りや身体の不自由な人、けが人などに声をかけみんなで助け合う。初期消火もみんなが協力して。

あわてて飛び出すな

あわてて外に飛び出すとかわらやガラス・看板などの落下で、かえって危険。

正しい情報を

うわさやデマに振り回されない。ラジオやテレビで正しい情報を得て、余震を恐れない。

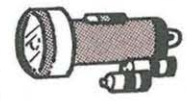
一次持ち出し品

持ち出し品は、男性で15kg、女性で10kgを目安に

貴重品
現金、預貯金通帳、保険証等

ラジオ
予備電池は多めにストックを

懐中電灯
予備電池を



衣類
下着、上着、タオルなど

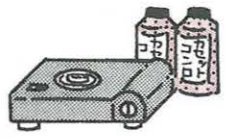
応急医薬品
傷薬、包帯、抗生物質等

非常食品
乾パン、缶詰など火を通さないでも食べられる物3日分。ミネラルウオーター、水筒等も

二次持ち出し品

災害復旧までの最低3日分を準備しておく

食品
米（缶詰やレトルトのごはん）、缶詰、レトルトのおかず、菓子類、梅干し、調味料



燃料
卓上コンロ、ガスボンベのストックを。固形燃料も

水
飲料水は1人1日3ℓを目安にポリタンク等に3日分ストックしておく。4人家族なら約40ℓを蓄える

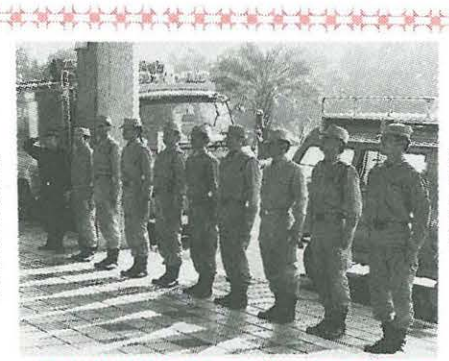
地域拠点基地と広域避難場所

【地域拠点基地】
▽太洋中、港小、花水小、なでしこ小、富士見小、崇善小、松原小、八幡小、大野小、真土小、大野中、中原小、南原小、神田小、城島小、豊田小、岡崎小、金田小、旭小、金目小、土屋小、横内小、山下小、みずほ小、吉沢小学校

【広域避難場所】
▽八幡小学校、八幡山公園と江陽中学校周辺、平塚商業高校と平塚農業高校、湘南海岸公園と周辺学校群、花水小学校と浜岳中学校、平塚工業高校と日本たばこ産業グラウンド

【主要物資備蓄量】
主要物資備蓄量は、長期保存食（クラッカー、シチューなど）七万四千食、飲料水（市内耐震性貯水槽十基（一基百㌧・十一万人の三日分）、毛布一万三千枚、簡易トイレ百三十八基で平塚球場内倉庫に備蓄されている（飲料水は別の場所）

防災に関する問い合わせは、防災課（内線三五七）へ。



兵庫県南部地震の救出・救援活動に向かった救助隊10名は、生存者2人、死者25人を収容して、23日帰庁した。救援金は市や市議会等136万円を送った。

生活HOT NEWS

平塚市では、災害が発生すると、発生状況により市内二十五か所の小中学校に地域拠点基地が設置される。各拠点基地には、八名から十四名の市職員が配備され、情報の収集伝達、地域内の救援救護活動にあたる。そして、地震による二次災害の火災で辺り一面が火の海になっても、身を守ることができる安全な場所として、広域避難場所を設置する。地域拠点基地、広域避難場所は次のとおり。

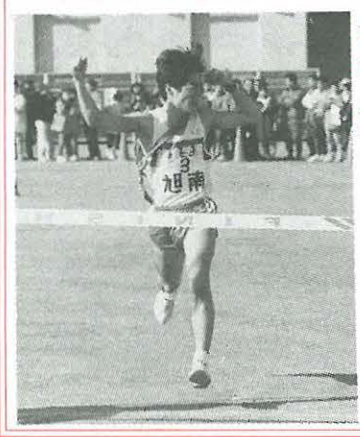
写真トピックス

新春の訪れを告げる

市内一周駅伝競走大会

「タイムはどうか!?」

次のランナーへたすきをリレーするまで孤独な戦いが続く…



やった!ゴール!!

「たのんだぞ」

公民館まつりの日程

公民館	日　　程
中　央	2月3日（金）～5日（日）
崇　善	3月4日（土）～5日（日）
〃	3月11日（土）～12日（日）
須　賀	2月25日（土）～26日（日）
〃	3月12日（日）
松　原	2月25日（土）～26日（日）
富士見	3月4日（土）～5日（日）
花　水	2月25日（土）～26日（日）
なでしこ	3月4日（土）～5日（日）
大　野	2月25日（土）～26日（日）
〃	3月5日（日）
八　幡	2月19日（日）
〃	3月4日（土）～5日（日）
四之宮	2月25日（土）
〃	3月4日（土）～5日（日）
〃	3月12日（日）
中　原	3月11日（土）～12日（日）
松が丘	3月4日（土）～5日（日）
南　原	2月11日（土）～12日（日）
神　田	3月4日（土）～5日（日）
横　内	3月4日（土）～5日（日）
大　神	3月11日（土）～12日（日）
金　目	3月4日（土）～5日（日）
土　屋	2月25日（土）～26日（日）
吉　沢	3月4日（土）～5日（日）
金　田	3月4日（土）～5日（日）
岡　崎	2月26日（日）
〃	3月4日（土）～5日（日）
豊　田	2月26日（日）
〃	3月11日（土）～12日（日）
城　島	2月18日（土）～19日（日）
旭　南	3月4日（土）～5日（日）
旭　北	2月25日（土）～26日（日）

公民館まつり開く

各地区で芸能発表や作品展示

農家で生産された花の鉢物を買うみなさん

日ごろの公民館学習活動の成果の発表や、地域の人々のふれあいの場としての公民館の一大イベントである公民館まつりが、各地区公民館単位で開催される。日程、会場は左表のとおり。

ぜひ、ご家族おそろいでお出掛けを。

▽主な内容

展示・芸能・模擬店（全館）、お茶会（豊田、城島を除く全館）、ファミリーコンサート（中央）、ミニ機関車乗車・竹とんぼ・魚釣り（崇善）、牛乳パック再利用普及活動（富士見）、牛乳パックとティッシュペーパー交換会（大野）、包丁とぎ・まな板削り（四之宮）、お楽しみ抽選会（松が丘）、アニメ映画会（神田）、ゲートボール大会（大神）、工作教室（金田）、落書きコーナー（岡崎）、もちつき即売（旭北）など

催し物の日程等、詳しいことは中央公民館（内線七〇二）へお問い合わせを。

土地取引届出面積が変更に

二月一日から国土利用計画法に基づく監視区域の指定が、解除になった。

それに伴い、土地取引の届出等の必要面積が次のとおり変更となったのでご注意を。

▽市街化区域＝面積二千平方メートル以上

▽市街化調整区域＝面積五千平方メートル以上

▽問い合わせ先　開発指導課（内線四三三）

市民プラザ

（電話23―六三二九）

【日本盆栽協会平塚支部展】2月2日（木）～7日（火）

【第11回平塚市菓子展示会】2月9日（木）～14日（火）

【平塚市春の花き展】2月16日（木）～21日（火）

【ひらつかホビー展】2月23日（木）～28日（火）

市民ギャラリー

・中央公民館2階（電話34―二一一一）

【ちゅうおうフェスタ作品展示（複数展）】2月3日（金）～5日（日）

【神奈川県文化振興大会作品展示（複数展）】2月10日（金）

【第45回県下書初展覧会】2月11日（祝）～12日（日）

【市立学校教職員文化展（複数展）】2月16日（木）～19日（日）

【JA湘南家の光大会作品展示（複数展）】2月22日（水）

2月の移動図書館の日程

松延小学校	1日　15日・15：00～16：00
金目小学校	2日　16日・13：30～14：30
みずほ小学校	2日　16日・15：00～16：00
ふじみ野商店街	3日　17日・13：00～14：00
旭陵中学校	3日　17日・15：00～16：00
港小学校	7日　21日・13：00～13：50
海宝寺	7日　21日・14：10～14：40
豊田公民館	7日　21日・15：10～16：10
松が丘公民館	8日　22日・15：00～16：00
城島小学校	9日　23日・13：00～13：30
城島公民館	9日　23日・13：40～14：30
岡崎小学校	9日　23日・15：00～16：00
浄心寺	10日　24日・13：30～14：30
金田公民館	10日　24日・15：00～16：00
土屋小学校	14日　28日・13：00～14：00
吉沢小学校	14日　28日・14：30～15：20
吉沢公民館	14日　28日・15：30～16：00

市民文芸の入選者

市民文芸「冬の部」の入選者が決まった。（敬称略）

【俳句】題「河豚」、「麦の芽」応募二百九十三点

▽1席　牛の目に陽光溢れ麦芽ぶく　飯坂保枝（浅間町）

▽2席　海までの石階白し河豚の宿　遠藤きよ子（南原）

▽3席　このままの倖せが良し河豚の宿　栗原けい（河内）

・4席　山田宣子（中原下宿）、5席　岡田志満子（長持）、6席　鈴木利夫（撫子原）、7席　佐藤貴代子（ふじみ野）、8席　高橋すすむ（徳延）、9席　露木茂子（南金目）、10席　小牧加代（南豊田）

【短歌】題「冬の雑詠」応募百九点

▽1席　可も不可も無き一年のためらひを残して達磨の眸を入るる　高尾三郎（東八幡）

▽2席　音もなく昼をこまかき雪ふりて白き闇なす樵原生林　安部俊子（黒部丘）

▽3席　枯すすき並み立つ土手を明るめて夕陽落ちゆく高麗のなだりに　上野喜美子（平塚）

・4席　田中とき子（黒部金目）

▽2席　働ける身の幸福を汗で知り　内田きえ子（馬入本町）

▽3席　何よりもつつがなき日を福とする　二宮美智子（上吉沢）

・4席　添田幸太郎（豊原町）、5席　山口孝子（見附町）、6席　青木柳波（横須賀市）、7席　二宮さだ子（見附町）、8席　内田勇（馬入本町）、9席　松田由貴子（見附町）、10席　池ヶ谷とよ（八千代町）

【現代詩】応募十六点

▽1席　「雪の華」岩本幸江（土屋）

▽2席　「ぬけがら」上條淳子（紅谷町）

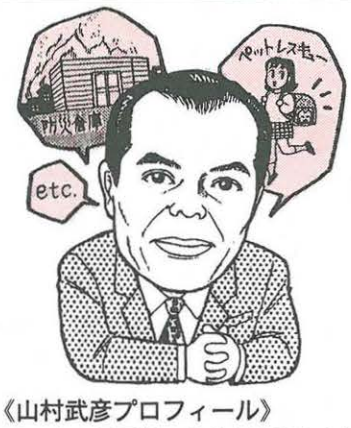
▽3席　「憂鬱な宇宙から」宮林良行（諏訪町）

・佳作　笹尾雅美（平塚）、田村友香（松風町）、5席　秋山久子（富士見町）、6席　清水喜和（立野町）、7席　岡野久枝（岡崎）、8席　笹尾雅美（平塚）、9席　小柳孝子（根板間）、10席　安池菊夫（岡崎）

【川柳】題「福（読込み）」応募百七十九点

▽1席　福の神膝を入れなよ置炬燵　佐野青柳子（北宮）

防災講演会



《山村武彦プロフィール》

昭和39年10月早稲田大学文学部を中退して「優光社」を設立。小田原本社のほか東京支社、横浜支店などがある。防災倉庫などのオリジナル商品の開発・販売。年間売上高約14億2000万円。従業員35人。

日時　2月5日（日）
午前10時～12時

会場　中央公民館

演題　大地震その時どうする

講師　防災アドバイザー
山村武彦氏

※入場は自由

※問い合わせ　防災課（内線357）

実業団対抗駅伝競走大会の募集

第34回実業団対抗駅伝競走大会の出場チームを募集している。ぜひ出場を

◇期日　3月19日（日）
8時30分スタート

・第1区　平塚競技場―城島小学校　6.6km
・第2区　城島小学校―大住中学校　7.4km
・第3区　大住中学校―みずほ小学校5.0km
・第4区　みずほ小学校―吉沢小学校7.0km
・第5区　吉沢小学校―山城中学校　5.9km

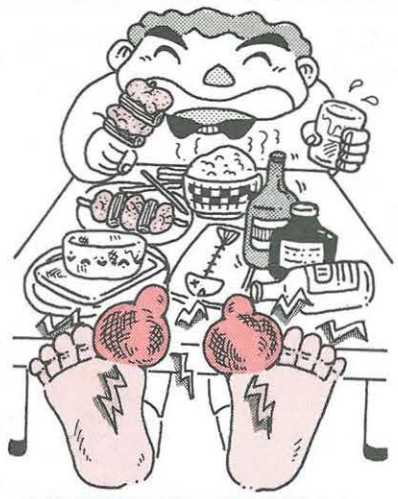
◇資格　市内の会社、事業所で編成するチーム。10月1日から引き続き勤務している人。

◇編成　監督1、選手5、補欠2

●申し込み　3月7日（火）午後5時までに体育課（平塚球場内）へ。電話31―3060

尿酸値をチェック

痛風や尿管結石の予防に



血清尿酸値が高い状態が続くと、痛風や尿管結石に

尿酸は体内で生産され、腎臓から尿中に排せつされる物質である。尿酸は食物中に含まれるプリン体という物質からもできるが、基本的には体の中のエネルギーの燃えかすのようなもので、どんな方の体内にも一定量の尿酸がある。

尿酸は、血液の血清尿酸値を調べるとわかる。血清尿酸値は、性別、年齢で変化する。思春期までは男女差がなく、男性は思春期ころから上昇し、青年・壮年期とほぼ変化なく、老人になってやや低下する。一方、女性は五十歳前後まではほぼ変化のない値だが、閉経後に少し上昇する。

一般的には、血清尿酸値が七ミリグラムパーデシリットルを超えると高尿酸血症である。血清尿酸値の正常値は男女で異なるが、いずれも七ミリグラムパーデシリットルを超えていなければまず心配はない。しかし、持続的に八ミリグラムパーデシリットル以上のときは、治療が必要で医師に相談した方が良い。

高尿酸血症が長く続くといろいろな異常が出現する。血液に溶けなくなった尿酸が関節の中で炎症を起こすと、痛風と呼ばれる関節炎に、尿管で濃縮されると尿管結石に、腎臓に沈着すると腎不全になる。特に痛風は、男性の病気と言ってよいほど男性に多く、女性は百人中一人か二人である。痛風の人は高血圧、高脂血症や肥満を持つことが多く、心筋こうそくや脳血管障害などの成人病を起こしやすい状態になっていることが知られている。

血清尿酸値を低下させるには、①肥満の解消　②節酒（特にビール）　③水分の摂取　④ストレスの解消　⑤軽い運動を行うなどしていただきたい。これらは同時に、尿酸値を正常に保ち、高尿酸血症の予防にもつながる。

成人病予防の教室

市では、成人病予防のための健康教室を開く。

【骨粗鬆症予防教室】

▽日程、時間、内容
・2月9日（木）午後1時30分～3時、講義（西村猛医師）
・2月23日（木）午前10時～午後2時、調理実習（エプロン、三角布、ふきんを持参）、先着20人（申込制）
・3月2日（木）午後1時30分～3時、運動教室（運動靴、タオルを持参）
▽会場　大神公民館
▽申込先　大神公民館（電話55－五〇四〇）

【大腸がん予防教室】

▽日程、時間、内容
・2月16日（木）午後1時30分～3時、講義（瀬戸恵一医師）
・2月17日（金）午後1時30分～3時、栄養士・保健婦による指導
▽会場　松原公民館
▽問い合わせ先　松原公民館（電話21－三四二五）

【肩こり、腰痛予防教室】

▽日時　2月9日（木）午後1時30分～3時
▽会場　吉沢公民館
▽講師　石井道子さん
▽問い合わせ先　健康課（内線六六七）

【老人ホーム見学会】

▽日時　2月10日（金）午後1時～4時
▽会場　特別養護老人ホームローズヒル
▽定員　18人（先着順）
▽申込先　保健センター（電話34－〇三一一）

基本健康診査 年一回受診を

市では、四十歳以上の方を対象に基本健康診査を実施している。無料

年一回受診できるので受診を希望される方は、かかりつけの医療機関（市民病院は除く）で受診を（勤務先で健康診断を受ける機会のある方は除く）。

▽受診内容　血圧測定、検尿、コレステロール検査、肝機能検査、腎機能検査、心電図検査、貧血検査、血糖検査、肺がん検診等（ただし肺がん検診は受診できない医療機関があるので、申し込みの際確認を）
▽申込方法　実施医療機関に直接申し込む
※実施医療機関名および受診については、健康課（内線二六〇）へ。

受水槽の衛生管理を

平塚保健所では、飲料水を安全に飲んでいただくために、ビル・マンション等の受水槽を利用しているみなさんへ、衛生管理の徹底をお願いしている。

そのため次のことに注意していただきたい。

①水槽内部の清掃を年一回は行う　②水槽の内部や周辺を定期的に点検する　③水の色、におい、味に気をつける

なお、受水槽の有効容量が十立方メートルを超えている場合は、「簡易専用水道」として法定検査や届出等の義務がある。

詳しいことは、平塚保健所（電話32－〇一三〇）へ問い合わせを。

心の健康相談

▽日程　2月1日（水）、14日（火）
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　心やアルコール等の悩みを持つ本人および家族
▽担当者　精神科医、ケースワーカー、保健婦
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇一三〇）予約制

輸入食品とは

平塚保健所では、食品を考える消費者のつどいを開く。

▽日時　2月8日（水）午後1時30分開演
▽会場　MNビル11階第2会議室
▽講師　日本青果物輸入安全推進協会常務理事　石井里司氏
▽内容　輸入野菜の安全性
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇一三〇）

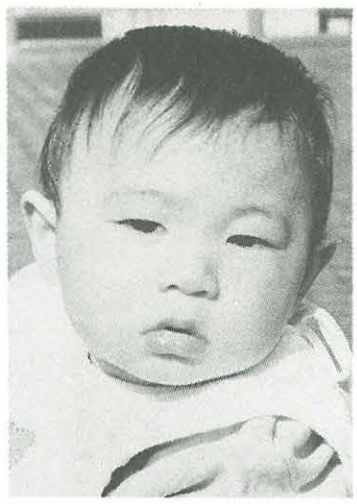
愛犬しつけ教室

県動物保護センターでは、愛犬のしつけ教室を開く。犬を飼っている方は、ぜひご参加を。

▽日時　2月23日（木）午後1時30分～3時30分
▽会場　県動物保護センター
▽定員　50人（先着順）
▽内容　①講演「犬のしつけ方について」（ヨコスカドッグスクール校長　佐藤美津子さん）　②モデル犬による模範演技
▽申込先および問い合わせ先　県動物保護センター（電話58－三四一一）

赤ちゃんのステージ

君川槙之輔ちゃん



☆平塚市東八幡4丁目4番29－204号ライオンズマンション平塚第6　株式会社イー・シー・エンジニアリングにお勤めの君川友由さん（30歳）とかおるさん（28歳）の長男。平成6年4月25日生まれ。身長70cm。体重8.5kg。

なんでも食べる槙之輔ちゃんは、お米が大好物で、特にお母さんの作ったおじややおかゆには目がない。いつもおふろに入れてくれるお父さんは、大きくなったら一緒に語り合える友達のような関係になって欲しいと願っている。

募集

はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は12人応募。

☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

いきいきヘルシーライフ

カルシウムが不足―骨粗鬆症

今日では、医学の発達や栄養の著しい改善で、健康状態が向上し、高齢化が進んでいる。このような人生八十年の時代に高齢者が健康を維持するためには、骨粗鬆症による骨折を予防することが大切になってくる。

骨粗鬆症とは、骨が粗くなってすが入った状態になることである。骨は、カルシウム、リン酸、たんぱく質からできているが、年をとるとカルシウムの吸収率が低下してくるため、カルシウムの不足分を補うためにやむを得なく自分の骨を溶かしていくのである。これらを防ぐには、カルシウムを十分にとり、よく体を動かし、日光を浴びることである。

では、カルシウムはどのくらい必要かと言うと、一日六百ミリグラム必要と言われている。カルシウム含有量の多い食品には、乳製品（牛乳、チーズ、スキムミルク）、小魚、大豆製品（豆腐、納豆、きなこ）、海藻（わかめ、昆布）などがあり、特に乳製品は吸収が良いので、大いに摂取していただきたい。

そして、三食バランス良い食事をとり、いろいろな食品を組み合わせてとることが大切である。

献血にご協力を！

◇街頭献血予定日

・2月4日㈯ダイクマ平塚店
午前10時～午後3時30分
・2月10日㈮紅谷パールロード
・2月18日㈯　〃
以上午前10時30分～午後3時30分

◇ご協力ありがとうございました〈1月分〉

日本電信電話㈱平塚支店、㈱湊製作所、日本たばこ産業㈱生産技術開発センター・同平塚工場、神奈川県経済農業協同組合連合会、平塚税務署、古河電気工業㈱平塚事業所、日本クラウンコルク㈱平塚工場、県立高浜高等学校

労働セミナー　わたしの生き方、働き方

日時　2月14日㈫
午後6時～8時

会場　勤労会館

講師　石川みゆきさん

講演　わたしの生き方、働き方

・入場は無料。保育室を用意するので、希望される方はご連絡を。駐車場がないので、車でのご来場はご遠慮を。
※問い合わせ　勤労会館　電話32―3355

《石川みゆきプロフィール》フリーアナウンサー、ニッポン放送「高島秀武のお早よう！中年探偵団」で活躍中。

スポーツ

水泳で健康な毎日
2月21日から教室を開催

スポーツ振興財団では、体に無理な負担をかけずに、全身運動と有酸素運動のできる水泳を通して、体力の向上と健康増進により、明るく健康な毎日を送っていただこうと、第五回水泳教室を開催する。ぜひご参加を。

▽日程　2月21日～3月17日の毎週火・金曜日、全8回
▽時間　午後6時30分～8時
▽会場　総合体育館プール
▽参加資格　市内にお住まい、お勤めまたは通学している方（高校生は除く）
▽コースと定員
◆第1コース（初心者）18歳～40歳、10人
◆第2コース（初心者）41歳～60歳、20人
◆第3コース（初級者）18歳～50歳、10人
※応募多数の場合は抽選
▽申込方法　往復はがきに教室・コース名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、スポーツ振興財団へ申し込む（はがきは1人につき1枚）
▽申込期限　2月7日(火)
▽参加料　五千円
なお、参加決定者は事前に健康診断の受診を。

◆申し込み、問い合わせ先
◎体育課　〒254平塚市大原1－1、平塚球場内（電話31－三〇六〇）
◎平塚市スポーツ振興財団　〒254平塚市大原1－1、平塚球場内（電話35－〇一〇二）

潮風に吹かれ港横浜を歩く

平塚あるく会では、二月例会を行う。今回は、異国情緒あふれる横浜を歩く。

▽期日　2月19日(日)、降水確率40パーセント以上の場合は26日（日）、以後は中止
▽集合　平塚駅北口改札付近、午前8時
▽コース　平塚駅－大船駅－根岸駅…三溪園…港の見える丘公園…山下公園、解散
※歩行距離約6キロメートル
▽交通費　一千二百円程度
▽入園料　三百円(三溪園)
▽持ち物　弁当、雨具
▽問い合わせ先　体育課

身障者の陸上競技大会開く

障害福祉課では、第三十四回神奈川県身体障害者スポーツ大会の参加選手を募集する。今回の競技種目は、陸上競技。

▽期日　5月14日(日)、雨天の場合は21日（日）
▽会場　県立体育センター陸上競技場（藤沢市）
▽参加資格　身体障害者手帳をお持ちの16歳以上の方
▽申込期限　3月1日(水)
なお、申し込み、問い合わせは、障害福祉課障害福祉係（内線二二二）へ。

市内一周駅伝 旭南が優勝を

第四十一回市内一周駅伝競走大会の結果は次のとおり。（敬称略）

▽順位　1位　旭南（藤原岳久、高橋良和、新村明義、石井直弥、熊野均、1時間43分36秒）、2位　旭北（1時間44分24秒）、3位　金目（1時間45分7秒）、4位　港（1時間46分24秒）、5位　岡崎（1時間47分19秒）、6位　富士見（1時間47分54秒）
▽区間新記録　堂道誠（旭北3区）14分56秒
▽敢闘賞　該当チームなし
※なお、天城湯ケ島町チームの時間は、1時間55分18秒

平塚競技場

日程　2月

◇主な大会
・5日9時　第5回小学生駅伝大会
・19日9時　市民ロードレース大会

総合体育館

日程　2月

◇主な大会
・5日9時　県中学校バスケットボール新人大会
・9日9時　県レディース卓球大会
・11日、12日9時　県卓球選手権大会
・19日12時30分　第28回バスケットボール日本リーグ平塚大会（有料）
・26日9時　県実業団バスケットボール選手権大会、第17回全国ジュニアオリンピック春季大会予選（水泳）

※問い合わせは、総合公園管理事務所（電話35-2233）へ。

消費生活

モニター募集

地域づくり課では、消費生活に関するご意見や要望をお聞きし、消費生活の向上を図るため、平成七年度の消費生活モニターを募集する。ぜひご応募を。

▽応募資格　①市内にお住まいの20歳以上で、②モニター会議、研修会に出席でき、③消費物資の販売に携わってなく、④平成7年度の国、県消費生活モニターでない方
▽募集人員　30人（選考）
▽任期　平成7年4月～平成8年3月
▽モニター会議への出席
・アンケートへの回答
・消費生活に関する情報収集、調査、報告
▽応募方法　平成消費生活センターにある応募用紙で平成消費生活センターへ申し込む。
▽応募期限　2月24日(金)
▽謝礼　一万二千円

◆申し込み、問い合わせ先
◎平塚消費生活センター　紅谷町14－21、Tマリン湘南ビル5階（電話22－四〇九五）
◎地域づくり課　（内線二五四）
◎市民相談室　（内線二九三）

暮らしの勉強会開く

近年、野菜の輸入量が増加し、輸入野菜の食卓に占める割合が高くなっている。そこで、その現状と安全性などを勉強し、今後の食生活の参考となるよう、暮らしの勉強会を行う。

申し込みは電話で、地域づくり課または平塚消費生活センターへ。二歳以上の幼児の保育有り。

▽日程と内容
◆3月14日（火）「輸入野菜の現状」
◆3月17日（金）「輸入野菜のチェック体制」
▽時間　午前10時～12時
▽会場　ひらつかスカイプラザ第2会議室（MNビル11階）
▽定員　百五十人(先着順)
▽申込期限　3月13日(月)
▽受講料　無料

最近の相談から

二月十六日からの確定申告を前に、特に新規に開業した事業者のもとへ、さも税務署員であるかの素振りで、言葉巧みに書籍の売買契約をさせる業者が横行している。まず身分の確認を。

消費生活に関する相談は市民相談室または、平塚消費生活センターへ。

生活関連物資価格調査表

消費生活モニター30人による1月分の平均価格

品目	規格	小売店	スーパー
合成洗剤	1.5kg(無リン)	617円	676円
サラダ油	1kg(ポリ入)	375円	462円
しょうゆ	1ℓ(パック)	297円	276円
トイレットペーパー	65m(12個)	415円	392円
豚肉	100g(モモ肉)	152円	170円
鶏卵	M10個(パック)	187円	170円
さけ	100g(切り身)	182円	239円
じゃがいも	1kg(男爵)	197円	222円
ほうれん草	1把	209円	226円
みそ	1kg(赤みそ袋入)	334円	377円
砂糖	1kg(上白糖)	230円	231円
食パン	1斤	173円	157円
灯油	18ℓ(配達)	894円	—
ガソリン	1ℓ(現金)	112円	—

スポーツミニ知識

楽しくスポーツ観戦するために

選手交代が決め手（アイスホッケー）

選手同士の激しいぶつかり合いが氷上を熱くするアイスホッケー。選手は時速40キロメートル以上のスピードでパックを追い、ぶつかり合う。このスピードと激しさがアイスホッケーの魅力である。

しかし、選手はスピードを維持するために激しくスタミナを消耗する。1人の選手が動き続けられるのは40秒から50秒といわれている。このためアイスホッケーのルールでは、選手交代は自由に何度でも行えるようになっている。1試合での選手交代の回数は70回以上になる。選手交代のタイミングとスピーディーさがポイントとなる。

体育館の開放日

各種目ともラケット、シャトル、ボールと、上ばき用運動ぐつの持参を。

◇見附台体育館（電話31－3057）
・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、ソフトテニス(～16時)、バレー(～16時)
・2月13日(月)午後1時～8時
・2月27日(月)　〃

◇金田公民館体育館（電話31－2136）
◇金目公民館体育館（電話58－0101）
◇神田公民館体育館（電話55－0239）
◇旭南公民館体育館（電話31－2255）
・開放種目　バレー（9時～13時）、バドミントン、卓球（13時～16時）、バスケット（16時～20時）
・2月6日(月)午前9時～午後8時
・2月20日(月)　〃

みんなで楽しく健康ランニング

自分の体力に応じたランニングや親と子のランニングを通して、ふれあいと潤いのある健康づくりをしていただこうと、第15回健康ランニングを開きます。

◇日時　3月5日(日)　午前9時30分受付
◇集合　平塚競技場
◇種目
一般男子の部　3km
一般女子の部　3km
一般の部　2km
ファミリーの部　2km

参加資格　①一般の部は市内在住、在勤、在学者で中学生以上　②ファミリーの部は小学生までとその保護者とし、同時にゴールする

●申し込み　2月8日(水)までに体育課（平塚球場内　電話31－3060）へ申し込みを。電話でもよい。